

令和2年度第1回坂戸市市民参加推進会議（書面審議）実施結果

【実施日】令和2年6月23日

【参加委員】6名

審議事項

1 令和元年度市民参加実績等に対する各委員からの意見

意見等
公募枠よりも応募者の増えている会が増え市の努力がわかります。今後の課題としては、①年齢層の偏り。会の平均年齢を下げる必要を感じます。②公開しているのに公開の時のゼロ人を考えないと今後も増えないと感じます。③公募委員の満足を確認する必要があると感じます。市民として大きく活躍できたという肯定感を感じることが出来ると、さらに増えることとなるのではないのでしょうか。市民コメントはやはり少ないと感じます。紙などは設置し、応募する箱を公共施設以外も検討してはどうでしょうか。まずは大学に置くなど（小・中・高も）
市民参加の方法の1つに、市民コメントが有るが、意見提出者が少なく残念である。各自治会に伝達し、参加をうながすのも一つの方法と考える。 公募委員がいる審議会、会議で会議が年1回の会議が10以上あり、再考の余地あり。
多くの方々が坂戸市をより良くする為に、いろいろ考えて行動しようとしている事をとて心強く思います。始めは試行錯誤しながらかもしれませんが、多くのグループが経験を積んで立派に育ってゆくことと思います。 市役所におかれましては、今回のウイルス対策に関しまして、何らかの基本方針（3密に代表されるような具体的な指針）を作って下さると、皆さん安心して活動できるように思います。どうぞよろしくお願い致します。
例えば 1. エアコン使用時30分ごとに窓を開けて5分換気 2. スイッチ等共用部分のこまめな消毒 どんなに注意しても完全に予防することはできませんが、少しでも感染可能性を減らせればと思います。
・昨年度の実施状況では、市民コメントの意見提出者数が0件から3件と、少ないように感じる。広報誌やホームページなどで募集されていると思うが、さらに工夫をお願いしたい。 ・公募委員がいる審議会等が若干増えていることは市民参加を進める上で良い傾向と思う。 ・委員の男女比の関係では、新たな審議会等に女性の参加がなく、結果として女性の構成比が少ない審議会等の割合が増加した。充て職等の理由があると思うが、引き続き女性参加を進めていただきたい。
（資料2）提案型協働事業募集要領について 5、対象となる事業内に、日本語を母語としない方との文化交流の追加はできませんか？

2 令和2年度提案型協働事業について

採択・不採択の結果は下表のとおりです。

No.	団体名	事業名	採択・不採択
1	ティラピア5	舞台公演「ひまわりの家」	採択
2	特定非営利活動法人 空き家対策協会坂戸支部	空き家対策セミナーおよび個別相談の 実施による迷惑空き家の発生予防活動	採択
3	おこちゃマイル	おこちゃマイル（こども食堂）	採択
4	親子応援ネットワーク Smile	地域ふれあい親子フェス	採択